

3

沼田中学校から巣立ちます

12

沼田中学校第57回卒業証書授与式

沼田学園沼田中学校（里館幹彦校長）の第57回卒業証書授与式が、3月12日（水）に沼田中学校で執り行われました。

順番に名前が呼ばれると、卒業生一人一人に卒業証書が渡され、生徒の大きくなった姿に保護者らはカメラ片手に今までの成長を思い起こしていました。

里館校長から卒業生に向けて「皆さんは、家族、先生、地域の方、関わってきた方々の希望の種です。

命を大切し、目標とする夢に向かってこれからも頑張ってください」と話され、最後に卒業生を代表して齋藤留可さんから「3年間培ってきたものを大切にし、周りの方々に対する感謝の気持ちを忘れずにこれからも頑張っていきます」と挨拶をされました。



3

いじめやネットトラブルの根絶を目指して

13

「絆づくりメッセージコンクール」表彰状伝達

青少年からいじめやネットトラブルの根絶を目指し、よりよい人間関係づくりを呼びかける「絆づくりメッセージコンクール」の表彰が3月13日（木）に沼田中学校（里館幹彦校長）で行われました。

思いやりをもって人と接する社会の実現に向けた意識の向上を図ることを目的として実施され、ポスター部門で全道優秀賞に輝いた沼田中学校1年生の野田笑美菜さんに表彰状が手渡されました。

野田さんは「このコンクールがきっかけで、いじめのない世の中になることを願っています」と話されました。



3

夢と希望を膨らませて

19

沼田小学校第115回卒業証書授与式

沼田学園沼田小学校（吉田純一校長）第115回卒業証書授与式が、3月19日（水）執り行われました。

保護者や在校生が見守る中、卒業生15名は一人ひとり壇上で家族や先生への感謝の気持ちと中学校に向けた決意を話した後、卒業証書を受け取り、家族に宛てて書いた手紙を手渡しました。

吉田校長は「皆さん6年間よく頑張りました。今日は人生において最初の大きな節目です。家族や周りの方々に感謝を伝えるとともに、中学生になっても仲間を大切にして頑張ってください」と式辞を述べられました。



3

身近な困りごとから金融について考える

21

中学2年生金融教育授業

北空知信用金庫（池内英二理事長）主催の金融教育授業が3月21日（金）沼田中学校2年生（里館幹彦校長）を対象として行われました。

授業では、身近な困り事からイノベーションを起こすためのグループワークを行い、3つの班それぞれが「雪」についての困り事を取り上げました。同じ雪という題材から、電車の運休、日常の除雪、世界の飲料水や食料確保の問題という多彩な課題が生まれ、それらを解決するための提案を行いました。

提案後は1人2票の「投資」を行い、応援したいプロジェクトにお金を集めるという金融の形を学びました。



3

グラウンドの雪割りボランティア

21

渡部建設雪割ボランティア

渡部建設株式会社（渡部克裕代表取締役社長）は、毎年、地域貢献活動の一環として、小中学校グラウンドの雪割ボランティアを行ってくれています。

今年は3月21日（金）に、重機2台を投入して作業していただきました。重機が力強く雪を運び出す様子は、子どもたちにとっても迫力満点で、普段目にする事のない重機の活躍に、子どもたちは目を輝かせ、歓声を上げていました。



3

各市町の行政相談委員が意見交換

21

北空知行政相談委員協議会「自主宿泊研修会」

令和6年度北空知地区行政相談員自主研修会が3月21日（金）ほろしん温泉ほたる館で開催されました。

近隣市町の行政相談委員や総務省北海道管区行政評価局の職員など13名が参加され、行政評価局から改正道路交通法と行政相談について説明があった後、各市町の行政相談に関する意見交換会が行われたほか、各市町で起きている問題を共有しました。



3

喜びが溢れる、沼田町の春一番遅いイベント！

22

春の雪祭り2025

沼田町商工会（吉住淳男会長）が主催する「春の雪祭り」が3月22日（土）に開催されました。

会場では、甘酒、コーンスープなど、あたたかい飲み物の無料提供、ピザサンドやスパイシートマトカレーなどが数量限定の100円で販売されたほか、子どもお宝まきやN-linkによるスポーツレク、大滑り台が開放され、会場に来られた方々は「食べて！飲んで！遊んで！」を思う存分楽しんでいました。

イベントの最後には、ゲーム機などの豪華景品が当たる子どもビンゴ大会が行われ、来場者が笑顔で喜び溢れる素敵な祭りとなりました。



3

元五輪代表選手が熱血指導

23

開拓130年記念事業 平野早矢香さん卓球教室

沼田町開拓130年記念事業として、NHKスポーツワンデー「卓球教室」が3月23日（日）町民体育館で開催されました。

ロンドン五輪団体会で銀メダルを獲得した元卓球日本代表の平野早矢香さんをお招きした卓球教室は、町内外の小中学校の卓球部員や未経験者の子ども達が参加し、トップアスリートの指導を直接受ける貴重な機会となりました。

平野さんは、世界レベルの技術と熱意で、経験者から初心者まで一人一人のレベルに合わせて丁寧に指導され、参加者は平野さんの言葉に真剣に耳を傾け、夢中になってラケットを振っていました。



3

昨日の自分より一歩前へ

23

開拓130年記念事業 平野早矢香さん講演会

沼田町開拓130年記念事業として、ロンドン五輪団体会で銀メダルを獲得した元卓球日本代表の平野早矢香さんを講師に招いた講演会が3月23日（日）町民会館で開催されました。

講演会は「昨日の自分より一歩前へ～卓球から学んだ挑戦することの大切さ～」をテーマに自身の卓球人生を振り返りながら、世界を目指す中で味わった挫折や、苦悩を乗り越えるために実践したことなどを自身の経験を通して話され、町内外から集まった約130名の参加者は熱心に耳を傾けていました。



3

全国の舞台で力を発揮

28

パワーリフティング選手権大会出場報告

3月23日（日）に埼玉県で開催された「第22回全日本選抜高等学校パワーリフティング選手権大会」に出場した馬狩柊斗選手（深川西高校2年）が59kg級で優勝し、優秀選手賞を受賞されました。また松尾泰希選手（旭川南高校2年生）が53kg級で4位入賞と各階級で輝かしい成績を収めました。

馬狩選手は、「同世代の中で優勝、優秀選手賞を受賞することができて良かったです」と話し、松尾選手は「万全の状態ではなかったですが、楽しく試技することができ、4位に入賞することができて良かったです」と手ごたえを感じていました。



4

伊藤さんが全国大会で力走

2

ジュニアオリンピックカップ2025に出場

沼田小学校（吉田純一校長）6年生の伊藤千咲さん（市内2）が3月22日（土）から26日（水）長野県で開催されたジュニアオリンピックカップ2025全日本ジュニアスキー選手権大会に出場されました。

大回転と回転の2種目に挑み、惜しくも入賞は逃したものの、全国の強豪を相手に日頃の練習の成果を発揮しました。

伊藤さんは「ジュニアオリンピックカップ2025に出場して、貴重な経験することができて良かったです」と話され、横山町長は「来年は、ぜひ優勝していただき、将来はオリンピックを目指してこれからも頑張ってください」と激励されました。



4

子ども達の通学を見守る

4

夜高パトロール隊出動式

夜高パトロール隊（石田隆広総隊長）の出動式が、4月4日（金）ゆめっくる駐車場で行われました。

石田総隊長は、隊員の方々に「町民の安心、安全を守りながら、自身の安全に気を付けながら取り組んで行きましょう」と挨拶されました。

また、深川警察署沼田警察庁舎の大島誠司所長は「日頃から交通安全、防犯への協力ありがとうございます。交通事故死ゼロ5000日達成に向けて今年度が重要となってきますので、引き続きよろしくをお願いします」と隊員を激励しました。



4

子どもたちの学びを応援

4

役場主婦の会文房具寄贈

役場主婦の会（横山美紀子会長）役員が4月4日（金）に沼田小学校（吉田純一校長）を訪れ、春から沼田小学校に通う児童へ文房具を寄贈しました。

寄贈された文房具については、役場主婦が地域貢献活動の一環として長年行っているものであり、文房具を受け取った吉田校長は「ありがとうございます。子ども達に届けて、学習に活用させていただきます」と話しました。



4

デイサービスセンターの利用者から

4

小学校に雑巾を寄贈していただきました

デイサービスセンターの利用者から、4月4日（金）沼田小学校（吉田純一校長）へ雑巾が寄贈されました。

児童たちの学校生活に役立ててほしいと雑巾を寄贈され、利用者を代表して須網洋子さんと谷水ヒデコさんが小学校を訪れ、吉田校長に雑巾を手渡し、吉田校長は「ありがとうございます。大切に使用させていただきます」と感謝を伝えました。



4

交通事故死ゼロ5000日に向けて

7

交通安全祈願祭

沼田町交通安全協会（西尾昌浩会長）が、4月7日（月）沼田神社で交通安全祈願祭を執り行いました。

祈願祭に参列された全員が交通安全のタスキをかけて交通安全と悲惨な交通事故の根絶を祈願され、西尾会長は「日頃から皆様の交通安全・防犯へのご尽力に感謝いたします。来年3月には、交通事故死ゼロ5000日を迎えますので、引き続き事故が起こらない様、ご協力よろしくお祈いします。」と挨拶されました。



4

沼田小に新たな笑顔

7

沼田小学校入学式

沼田学園沼田小学校（吉田純一校長）入学式が4月7日（月）に行われ、20名の児童が保護者や在校生が見守るなか、6年生と手をつなぎ元気いっばいの笑顔で入場しました。

吉田校長は「困ったことや分からないことがあれば、2年生から6年生のお兄さん、お姉さんが優しく教えてくれるので、安心して楽しい学校生活を送ってください」と挨拶されました。



4

犯罪や交通事故に気を付けて

7

防犯協会沼田支部が文房具を寄贈

沼田町防犯協会沼田支部（石田隆広支部長）が、4月8日（月）に行われた沼田小学校入学式後に新1年生20名へ鉛筆、消しゴム、自由帳、下敷きをプレゼントしました。

プレゼントした文房具には、事件・事故に巻き込まれないための防犯標語である「いかのおすし」や交通ルールがイラスト付きで分かりやすく記載されており、石田支部長は「私達は、皆さんが犯罪や交通事故に巻き込まれないように交差点などで見守っています。会った時には、元気な挨拶をお願いします」と述べられました。



4

新たな希望を胸に

7

沼田中学校入学式

沼田学園沼田中学校（吉田久校長）入学式が4月8日（月）に行われ、新入学生15名は制服に身をまとい、保護者や上級生に見守られながら会場へ入場しました。

新入生を代表して多田京志郎^{ただきょうしろう}さんは「良き先輩を見習いながら、沼中生としての自覚と責任を持ち、一生懸命最後までやり抜きます」と思いを話されました。続いて、在校生を代表して生徒会長の林ゆずなさんは「3年間という短い期間を充実させるためには自分から行動しないとはいけません。その中で不安な時は、私たちや先生を頼ってください」と歓迎の言葉を述べられました。

